

# 搾精 ドミナート ガールズ

SQUEEZED SEMEN  
DOMINATE GIRLS

presented by  
しほん



成年  
コミック

アリアリコミックス



SHIZURU



RECEPTIONIST



TENKO



HERO PARTY

アリスの淫行

presented by



# C O N T E N T S

1 隣の家の女幹部さん

005

2 続 隣の家の女幹部さん

025

3 あやかしグローイングアップ!

035

4 異世界に召喚された私が  
天才賢者の弟子になった件

059

5 勇者パーティの  
サークル悪魔ちゃん

081

6 勇者パーティの  
変身小悪魔ちゃん

101

7 鬼の娘だつて婚活したい!

119

8 ゴミ捨て場の中の君

137

9 僕と異世界のお姉さん

157

10 僕と異世界のお姉さん2

175

◆ あとがき

193



僕は赤鉄ヒロキ  
アイアンレッドとどう名前  
人知れずヒーローとして  
悪の組織と戦っている

調査の末にやっと  
敵の基地への  
入口とされる場所を  
突き止めたんだけど…



しかもこの家は  
憧れのシズルさんの家じゃないか！  
なんでここから基地への  
ゲート反応が…？

それにどうやって調べれば…  
一般人のシズルさんを  
巻き込みたくはないし…

きゃあーっ!!

## 隣の家の 女幹部さん

僕の隣の家…

この声はシズルさん!?  
迷っている余裕なんて  
ない!





……は……

あらようやく  
お目覚めかしら？

くっ  
身動きがとれない

この  
拘束魔術は……！

あの女を餌に使ったらこうも  
簡単に引っかかってくれるなんて  
正義のヒーローが下心丸出しね

お前はブラッドサイザー！  
シズルさんをどうした！

まあいいわ  
生け捕りにしたのは  
理由があるのよ

悪党に  
そんなこと言われる  
筋合いなんて……！

私の部下に  
ならない？

す



やっばそう上手くは  
いかないかそれじゃあ  
ちよつとお仕置きだね

そんなの  
お断りだ!

な...!

わアッ



クリッ  
クリッ

す

んっ...ん  
れるお



うあっ  
やめろっ...!

あまっ

あらかわいい♪  
まだおちんちんは  
半人前のヒーローなのね





お女の人にしゃぶられるのが  
こんなに気持ちいいなんて…  
ちんちんとるけちちやいぞう…でもっ

ぢゅっ

ぢゅほっこのまま  
射精させてあげるわよ  
んびっ

ひぐっ…!?

あっああ…っ!!



あっああ…っ!!

ぢゅほん

屈したりなんて  
すするもんか…!

はあはあ…  
ここなことでお前たちに

はあ

ぢゅほ

ぢゅほ



フフツ 意思が強いよね  
さすがが 流石平和を守るヒーローな  
だけのことはあるわ

それじゃあ  
これはどうかな

ス

え…  
シズルさん…？

そうだよヒロキくん  
私ずっとキミの調査のために  
隣の家に住んでたんだ

う嘘だっ  
シズルさんの顔を  
借りたって  
騙されないぞ…！

誕生日に可愛らしい指輪を  
贈ってくれたりもしたね  
嬉しかったなあ

それに…

わっ

本当だよ  
だって君が戦い始めた次の日に  
私は隣に越してきたよね

前に一度だけ  
一緒にお風呂に  
入った時見たこと  
あったよね

このおっぱい  
陥没乳首

たはんっ

キラッ



でもね最初は  
任務だったけど…

ううそんな…  
シズルさんが敵  
だったなんて…

キミのまっすぐで  
優しくて純真な所…  
本当に好きに  
なっちゃったんだ



だから  
私の部下に…

ううん私のものに  
なってくれないかな？



…それは…できない…  
たとえシズルさんの  
頼みだったとしても…

目を覚まして欲しい！  
そして僕たちと一緒に首領と戦って  
そうしてくれれば…

そっか…  
残念だな…

それなら…



え...?

うあっ!?

悪の幹部らしく  
無理やりキミのこと  
奪っちゃうねえ



キミを殺したくないから  
戦いでは使わなかったんだ

私の能力...  
相手の魂に干渉する力

それはっ...  
なにをした...?

これはね  
キミの魂の一部だよ

くあっ...っああっ...!!  
ややめっ やめろおっ!!

他の女の子も世界の平和も  
どうでも良くなるくらい

魂ごと犯して  
気持ちよく  
してあげるね

これに直接  
エッチなことしたら…  
どうなっちゃうのかしらね

ややめっ…

私のおっぱい  
気に入ってくれたなら  
嬉しいな

うわ…すごい…

見とれ  
ちやった？

ふふっ こうやって話してると  
恋人同士のエッチみたいだね

びるっ

おっぱい



びくんびくん  
震えて

ずあや

ずあや

おちんちん  
もう降参  
しちゃうの??

あんっ♥私も乳首  
勃ってきちゃった

いっしょっ♥  
いっしょだっ♥

ニャッ

おっぞ

いっ

アッ

お姉さんの  
おっぱいで  
びゅーっ♥

ひゃっ

びゅーっ!!  
びゅーっ!!  
びゅーっ!!

アッ



ならない…  
僕は平和をまもらなきゃ…  
いけないからっ…!



どう?  
私のものに  
なる気になった?

うっ…うっ…  
あうっ



かわいいかわいい♡  
かわいいかわいい♡

キミのそういう  
弱いのにまっすぐぶつかってきて  
敵にとどめを刺せないくらい優しく  
それなのに世界を平和に  
できると思ってる純真な所っ



すきっ…  
だあいっすきい♡

もっどめちゃんちゃ  
にしたらいっ♡

ひいっ!

はっ

はっ



ヒロキくんは  
こっちの姿の方が  
良いかな

あつごめんね  
怖がらせちゃったよね

それじゃあ続き  
しよっか

しゅるっ

1Pアア



こんなに  
追い詰められてるのに

好きな人の裸見て  
勃起させちゃうなんて最低の  
DMヒーローくんだね

それじゃあ  
いただきます...♥

ぐいっ

びん

びん

びん





あらそんな顔して  
もうイキたいの？

部下になる気には  
なったかしら

誰が  
部下になんかつ…！

じゃあまだ  
イかせてあげない♡

はっちゅ

はっちゅ

ぐ

最っ高…♡

ヒロキくんの  
かわいい悲鳴を  
聞きながら奥をチンポで  
突かれるなんて

ぐ

ぐ

おはひびきおはひびきおはひびき  
降参して私のものでなれば

おはひびきおはひびきおはひびき  
ひびきおはひびきおはひびき

ドロキンの  
おはひびきおはひびき  
おはひびきおはひびき

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

はっ  
はっ

おはひびき

グ  
グ  
グ

ぶるっ

だぶっ

あ  
あ  
あ

だ  
だ  
だ

ちゅっ

ちゅっ



ちゅん  
ちゅん

びんー!!

ちゅん  
ちゅん

ちゅん

んんん

んんん

びん

もう我慢できない?

あッあッ

びん

それじゃあ私のものになるって約束できる?

んんん  
びん

びんー!!

ちゅん

んんん

なるっ なりますっ  
シズルさんのっ  
部下にっ

ぶらっいっわっわーわまのっ  
せのになっなっなるからあっ

だいたいっ  
おまんこだっ  
ひゅーっこしたうっ!!

シズルさんじゃなくて  
ブラッドサイザー様  
でしょ??

ちゅんできまいたっ  
それじゃ堅っぽくなるまで  
出せせのすけねっ

ずちゅ ずちゅ

魂ーとっ  
とけちゅうっ!!

おちゅっ

おちゅっ

いっくらうっ

ちゅほ

ちゅほ



数ヶ月後

ままたっ  
でるっ

はあっはっ  
ブラッドっ  
サイザーっさまっ

あんっきたあ  
これでもっ  
今日おの回田だね

びゅるるっ  
びゅるるっ

気持ちいい？ヒロキくん  
いつでもいいから  
出しちゃっていいからね

キミと私の子だから  
きつとすごく強い子が  
産まれるよ

そしてキミを  
取り返しにくる仲間たちも

首領様も倒して私たちで  
世界征服しちゃおう

あっほ  
あっほ

End

「ロロっ  
そのまんまエロキする気が  
なったかしら？」

「シズルさ...っ  
ブラッド...サイザー様...

「もう私とヒロの  
仲なんだから  
シズルでいいよ

# 続 隣の家の 女幹部さん

「できないっ...  
妊娠してる相手と  
セセックスなんて...

「私が孕むまであれだけ  
やりまくったのに  
今更怖気づくなんて...

「ぼてっ



強情ね  
何ヶ月も射精我慢  
してるのに

それに待っても  
助けはこないわよ

ヒロの「二元」仲間たちに  
私とのハメ撮り動画送りつけたら  
みーんな絶望した顔してたもの

そそんな…  
うう…

ごめん…  
みんな…



さ薄情な  
昔の仲間たちの  
ことなんて忘れて  
エッチしましょ

そんなにポテ腹エッチが  
無理って言うなら  
ずっと我慢したご褒美に  
おっぱいで抜いてあげるから

なーんて  
おっぱいでなんて  
嘘だけごね



あっ  
ああっ…!!

っ…!

っ…

っ…

っ…

っ…

っ…



良かったわ  
久々だもんね

我慢しないで  
いつでも出して  
いいから…ね

はあ、  
はあ、  
あぁあ…！  
すごいっ  
きっ気持ちいい…！

あれっ…  
硬い…？

にゆる  
にゆる



それにシズルさん  
陥没乳首だった  
はずじゃ…

シズルさん  
これっ…  
もしかして…!?

あらもう  
バレちゃった？





ねヒロ  
私が作ったこの指輪  
強い絆で結ばれた者  
同士が嵌めると

魂ごと結ばれて  
来世でも  
必ず巡りあうのよ  
素敵でしょ？

私はヒロが  
どんなことに  
なっても絶対に  
見捨てないから…

だから私と  
契約を結びましょ？

…うん



うあつ…  
指しやぶられてる…

契約成立ね

…ん…



はま…  
はま…

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

これでやっとなら  
正式に夫婦になれたね

それじゃあ次は…

初めての夫婦の  
ボテ腹エッチ  
共同作業…しましょ♡

ぽん♡

きて…  
ヒロ♡

うん  
いくよっ…!

…うん…  
…うん…

あつ  
はいっ…たあ…♡

ぽん♡

ぽん♡

あっぱっ♥  
敵ヶ月がりの  
ヒロのチンポっ♥

ぢゅぽっ

ぢゅぽ

気持ち  
いいよっ♥

ダッ

シズルさんの  
おっぱい…  
張りがあって  
気持ちいい…

あんっ♥

もうっ  
そんなことしたらっ

ちんぽっ♥  
出っけさっ…  
んんっ♥

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

んんっ

んんっ

さす

さす



んおっ♥あかちゃんっ  
びゅんびゅん♥

はあっはあっ...!  
シズルさんっ  
シズルっ...!

あんんっ♥  
ぬんぬんっ  
てきやんぬんっ♥

ぽあちゃん

ぽあちゃん



ズグッ

んぬんぬん...  
でんぬんぬん!!

それだっ  
あっあっ  
あだっ♥

ぢゅん

ぢゅん

ババのおちんちんがっ  
赤ちゃんだっ  
ご挨拶っ♥

んぬんぬん  
んぬんぬん  
んぬんぬん♥

クニッ



あーい  
うーん  
うーん

あー

あー

あー

あー

あー

一ヶ月後

あらあら  
おっぱいが欲しいん  
でちゅか？

はーん、はーん、  
しましゅな〜

シズルさん  
僕にもおっぱい…

ほぎゃあ  
ほぎゃあ

しょうがない大きい  
赤ちゃんでちゅね〜

首領様を倒したら  
ふたり目も作って…  
またいっぱい  
ポテ腹エッチしましゅな  
パパ♥

ちゅう

もみゅ

ひゅるっ

にゅゅっ

しゅじゅ

End



今だキョウヤ!  
鬼火の舞!

妖狐  
テンコ

退魔師  
キョウヤ

逃がすか!  
鬼火斬り!!

ああ!  
わかった!!

へあああああ!!

あやかし  
ゴーンゴーン!



ふう:  
強力な妖気を感じた割に  
あまり強くなかったな

こいつの妖力を取り込めば  
元の姿に戻れるんじゃないか?

ふむ...  
やってみるとするか

気の進まん  
見た目じゃが

ん...

しかしいつ元の姿に  
戻れるのかのう…

お主の先祖に  
封印されてる間に  
すっかり力が抜け落ちて  
しまったからな

だがお主に封印を  
解かれた時は驚いたぞ  
まさかこの我に  
式神になってくれとはな

だって何百年も  
封印されてた妖狐なんて  
絶対強いと思うだろ？

ふふん  
まあこのう

俺の家系は昔から  
妖怪退治の専門だからな  
昔はお前も  
悪さしてたんだろ？

むう…  
まあこのう

だがこのままだと  
本来の百分の一の力も  
出せんからのう…

元の我は凄いぞ  
今の百倍以上の妖力に  
さらなるないすばでーじや

それがの…

ッ!  
キョウヤ 後ろだ!

んん…?  
全然吸収できてる気がせん…  
なんじゃこいつの妖気は…?  
色々混ざり合ってるような…

どうかしたか  
テンコ?

ジュウウウウ…



なん…だ…!?  
中になにか…!

ぐあっ…  
があああああ…!

キヨウヤっ!!  
くそっ 待っておれ  
今祓<sup>はら</sup>ってやる…!



っ!?  
なにをする!  
どうしたキヨウヤ  
手を放さんか!

…お前  
キヨウヤ  
じゃないな!

御名答  
俺はさっきお前らに  
殺された妖怪だ



御託はいい  
さっさとキョウヤの  
中から出ていけ!

さもないと...  
んむっ!?

ぢゅん



俺は他の妖怪や人間に  
寄生し妖気や靈気を  
吸収して生きてきたのさ

こいつの力は大了もんだ  
乗り換えるためにわざと  
殺られた甲斐があつたぜ



貴様あ...!

口の減らない女狐を  
黙らせてやろうと思つてな



きしゃまっ  
なにひよう

おみゆ  
むじゅ



はっ  
はっ

それに俺を攻撃したら  
こいつも苦しむし

こいつを殺したとしても  
俺はまた別の宿主に  
寄生すればいいだけだぜ?



妖怪のくせに  
人の味方なんざ  
しやがって

ただいたぶるだけじゃ  
気がすまねえからな

いっ痛っ  
放せっ!

なッ…!

…殺す前に  
少し楽しんで  
やるとするか



貴様…キョウヤの身体を  
使ってこんなことを…!

勘違いするな  
俺が操れるのは  
身体じゃなく精神だ

そして今は欲望を増幅しただけ…  
つまりお前を犯そうとしてるのは  
こいつの意思ってことだな

それは分身の札!  
ままさか…

思うままにこいつを  
無茶苦茶にしてやれ



さあ  
欲望を解放しろ

思うままにこいつを  
無茶苦茶にしてやれ

大切なご主人様にご奉仕してやるんだな

うっうう…  
クソっ…!

にちゅっ

しゅにっ

キヨウヤのちんぽ…  
ここんなに  
大きかったのか…

オラッ  
口が留守だぞ

ぢゅぶっ  
せむっ

しっかり乳も使って  
奉仕してやれよ

にゅむっ

ははっ！チビの癖に  
乳だけは立派だな！

うっうう…  
んぐっごぶっ…!

ぢゅぶっ  
ぢゅぶっ

キヨウヤのちんぽ  
焼けるように熱い…!!

もっと気合入れて奉仕しろ  
そんなんじや  
お前の主人は満足しないぜ？

にゅ

アッ

そんな乳首じゃ  
遊びづらいだろ？

しゅにっ  
しゅにっ

勃たせてやれ

中々見れる乳首に  
なったじゃないか

もしかして陥没乳首  
気にしてたのか？



んん...

ピクン

んん...



抵抗はしない方が  
いいぜ？

身体はお前のご主人の  
ものなんだからな

この卑怯者め...!  
だがこうしてると  
なんだが身体が...

にゅむ



熱くっ...  
ほーんっ...  
でももっ...  
これがほし...



でっでっ...!!

ううっ...  
くあ...!!

んはっ...♥  
精子っ...きたあつ...♥  
匂いだけでイクうっ...!

ご主人様のザーメン  
身体で受け止めてやれ!

そろそろ  
射精そうだぞ

しっかりと根本まで  
啜え込めよ

んはっ  
キョウヤのちんぽっ  
ゲームンもっ...!  
もっと欲しいっ...

こんだけ派手に輪姦されて  
悦ぶなんてとんだ痴女だな

それともこいつの  
ことが好きなのか?

そっ  
それはっ...

それならお望み通り  
ぶちこんでやれ  
準備万端のようだしな

ちゅっ...

お待ちかねの  
ご主人様のちんぽだ

ひゃうっ!?

にゅ

ガッ



ありがたく  
味わいな!!

んあ!!  
ん!!



しかし妖狐様の  
こんな無様な姿が  
見られるとは思わなかったぜ

そのままどこめを  
刺してやれ

何を...?

ひゃっ...ひゃめっ  
きょ...やっ...!

テッ  
テン...コ...!  
すま...ん...

キョウヤ...



これ以上あいつに負担をかけるとへらへらになり...

キョウヤも必死に抗っているのだな...

ぐあっ  
あぁ...!



悪くないかも  
しれんな...

このまま好いた男に抱かれて殺されるのも...

かほっ...!

おっ  
いびき...



ぐっぐあぁ...!!  
てっテンコッ...!!

わっわれもっ  
いぐっいぐっ  
いっじよ...  
いっじよ...

あぁ...あぁ...  
いっじよ...  
いっじよ...

あぁ...  
いっじよ...  
いっじよ...



てっしゅ  
ぐわん  
ぎゅるる

グホッ

いいい  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん!!

ん

ぎゅらう

ん

ぎゅらう

かきまきっ...!!



分身の寿命も  
丁度か

妖狐とはいえ最期は  
あつけないもんだったな

...逝ったか

ホッ

ホッ

...ん??

コッ

○○...

チッ

お前っ  
その姿は…!

これは…  
元に戻ったのか?

妖気じゃないなら  
すぐ戻るだろうが…

お前を捨てるには  
十分だな

おおいおい…  
おおいおい…  
忘れたのか?

こいつを殺した所で  
俺が死ぬわけでは…

そうか…  
精液を伝ってキョウヤの霊気が  
身体中に行き渡ったのか

お前…  
こんなことしたら  
こいつの身体が…



腕を霊体化しただけだ  
キョウヤの身体に  
傷をつけるわけなからう

くそっ 放せ!

ここは  
退くか…!

…なんだ?  
身体から抜け出せねえ…!?

ふんマヌケめ  
今身体に手を入れたのは  
術をかける為だ

がっ!?



せせせ!

対象者の身体に巢食った  
邪気を封じこめ  
一点から邪気を  
搾り出す祓いの術だ

今回は…

ふん

ふん



ちんぽから  
搾り出した邪気  
思ってるの♡

なにっ!?

どうだキョウヤ  
私の胸は？

小狐時より更にでかい  
自慢の爆乳だぞ？

乳で扱きながら  
搾り尽くしてやるからの

うっ  
おぼっ…

んっんっ  
んびっ

ぢゅぽ

こいつ本気だ…！  
チンポから出されて  
なんてたまるか！

この男の身体も  
滅茶苦茶感じてやがるし  
なんとかして逃げないど…

ぢゅぽ

ぢゅぽ

にゅむ



そろそろ 仕上げといくかの ほれっ♡

んんっ♡キョウヤあ くすぐったいぞ♡

そろそろ果てて しまいそうか?

もぞもぞ

ふっ

ふっ

ふっ

にゅみゅ  
うっあっ  
くううっ...!



ずろろろろ

んんっ♡キョウヤあ くすぐったいぞ♡

ぐああっ 吸われるっ...!

ううっ... テンコ...!! であるっ...!!

んんっ♡キョウヤあ くすぐったいぞ♡

にゅみゅ

にゅみゅ

やめろっ  
吸うなあっ……!

ぐおっ……  
力が抜ける……!

んはあっ……

キョウヤの精子と  
貴様の溜め込んだ妖気が  
混じり合い中々の味だな……♡

特別に妖狐様の  
おまんこ♡で  
搾り出してやろう

後は貴様の魂を  
搾るだけだな

さて力も殆ど  
抜けたようだし

おいおいっ  
ふざけるなよ……!  
狂ってるのかこの女狐!

こ利益があるぞ♡

んっ……あ♡  
全部っ  
挿入ったあ……♡

みちっ



ぐあっ ああっ...!  
吸われっ...  
やめろお...!

ちゅぽ  
うっくあっ...  
締めつけられるっ...!

んっんんんっ  
ほれほれ〜どうじゃ  
私の腰遣いは  
気持ちいいか  
キョウヤ?

んっんんんっ  
ほれほれ〜どうじゃ  
私の腰遣いは  
気持ちいいか  
キョウヤ?



んっ ああっ  
キョウヤっ ♡

うっ... テンコっ  
テンコ...!

意識が戻って  
きてるんだなっ!?

もっとだ...  
もっとしてくれ...!

やめろっ手を放せ!  
このままじゃ  
搾り出される...!

出しなかつたのっ ♡  
私の中だっ...  
出していいからなあっ ♡



てんやわんや!!!

やめろおおっ!!

はっ あっ あっ あっ  
キレッヤのちんぽっ  
おっ ぽっ ぽっ ぽっ

しゅわっ...  
どん...  
どん...

びゅん  
びゅん  
びゅん



ん...  
ほおっ♡

ほおら  
出っっ

うひゃっ...

ふう...後はお前を  
始末するだけだな

なっなあ助けてくれっ!  
お前の妖力吸取も  
手伝ってやるから  
な? 悪い話じゃ...

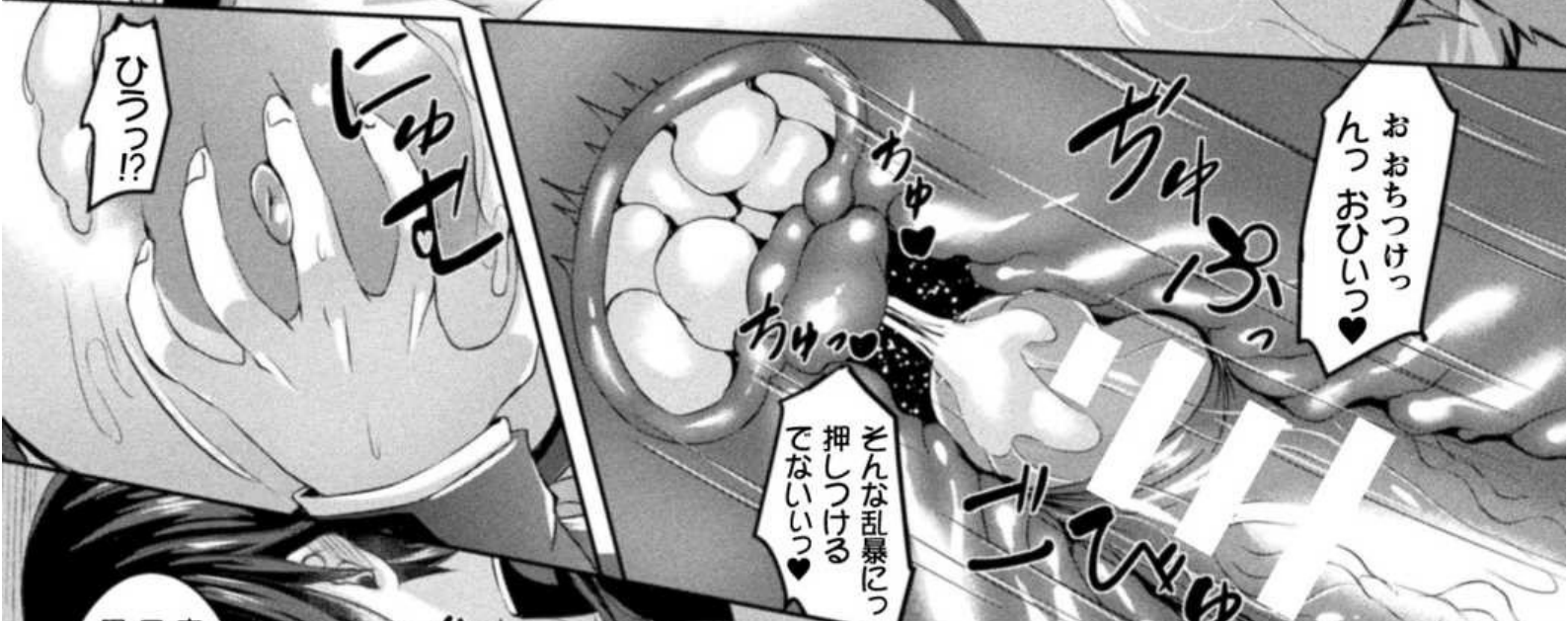
びゅん  
びゅん

ほん  
びゅん





仕方ない  
このまま残りの  
精子も出して…



おおちつけっ  
んっおひいっ♡

そんな乱暴にっ  
押しつける  
てないっ♡



完全に暴走しておるっ  
口からも妖気を  
吸い出すしかない…!

テンコッ  
テンコ…!





30分後

すまん！  
俺が未熟なぼっかりに  
お前にもだいふ迷惑  
かけちまったみたいだな…

俺とするのなんて  
嫌だったんじゃないか

ん…  
気にするな

おかげで一時的になら  
戻れることが  
わかったからの

つまり  
これからは戦いの前に  
交尾すればいいわけだな

えっ…？

…まあお主がよければ  
我はいつでも構わんぞ

今度はしっかり  
意識がある時に交尾するぞ  
キョウヤ♥

終

大気に宿る精霊よ

我に彼のものが  
焼き尽くす力を与え給え

ボウッ

いでよ爆炎！  
フレイムブラスト！

異世界召喚私が  
天才賢者の弟子の件

ボフッ

ええ〜！  
なんで〜！?

また失敗か…  
まったく君は本当に  
飲み込みが悪いな

なんで上手く  
いかないんだよ〜！

なぜあたしが  
こんなことを  
しているかといふこと…

あたしスズナは元々日本に住んでたJKだったんだけど雷に打たれたと思ったら突然この世界に居て…

王国の召喚士が勇者を召喚しようとしたけど誤って私が呼ばれたみたい…

だけど国は少しでも戦力が欲しいのであたしは宮廷付きの賢者様の所で弟子として魔法の修行をすること

しゅうう うう

どうやら数週間後に迫った敵国との戦いに備えて戦力が必要とかで

けどその賢者様のレオンくん若くして賢者になった天才で厳しいのなんの…あたしより年下なのに…

ほら  
ほーっとしないで  
手を動かせ

いったあ!

え、あたしはちゃんと頑張ってるじゃん  
それに身体動かすほうが得意なんだよ

練習してないから  
いつまでたっても  
できないんだろ!



それよりさ  
修行の前に今日はいつも  
世話になってるししよーに  
お礼がしたいなーって

最近城の外に出ること少ないし  
どうせ身体動かしてないっしょ？  
あたしがマッサージしてあげる

ん…それなら  
お願いしようか  
君にしては  
気が利くじゃないか

よっしや！

そんじゃ  
あたしの部屋  
行こっか

うん？

それじゃ  
横になってー

どう？  
気持ちいい？

んんっ…なかなか良いな  
その調子で頼む

いだって  
もう少し  
優しくしてくれ！

やっぱりー  
ししよー身体  
動かさなすぎでしょ



柔らかいの当たって  
気持ちいいでしょ？

それに優しくって  
言ったの  
ししよーじゃん



そその…だな  
身体をくっつけすぎ  
じゃないか…？



うわっ！



ほらししよー  
次はこっち向いて

ちよっ  
やめろっ…！



ぐうっ…だから  
やめろと言ったんだ！

ちよろいな  
こんな簡単に勃つとか

うっわあ…へえ…  
ししよーも立派な  
男の子なんだね

それじゃもつと  
サービス  
してあげるね

い



ラカッ!?  
よせッ!

ほらっしききも  
脱ぐんだぞ!

はっ♡  
ししょーの好きな  
おっぱいですよ♡

そらっ  
ことなる...



ほらっ

ほらっ



何って膝枕じゃん?  
それと...

おっぱいが  
目の前に...

な何を  
するんだ?

ほらっ  
こっちぎて

ぐいっ



ミルクは出ないけど  
いっぱい吸って  
いいからねー

どーお？ししよー  
あたしのおっぱい  
美味しい？



えいっ♡

んもっ！

しゅっ♡



ぐんぐんぐん



あんっ♡



じゃあぬぬぬ  
気持ちよーくぴゅっぴゅ  
させてあげるからねー

しゅっ♡



はっあっ  
でっ出るっ……！

はっ

はっ

わーすっごいでたねー  
…っでもう萎えちゃったの？

…そっうだ  
あれ試してみよっ

ちゅ  
はやく  
元に戻せ！

…え？

このまま  
挿入れちゃうね

…彼のものに  
無尽の精力を与えよ！

おの  
なにを  
している…？

あたしもちよっと  
楽しみたいんだよね

そーれっ

ひゅっ!!

やったっ 成功〜！  
ししょー見てくる〜？

見てるものにも  
僕に使ってるんじゃないか！

ひゅん

ままでっ！きっき君はっ  
恋人でもないのに

こんなことして  
恥ずかしくないのかっ!?

うわー何その  
童貞丸出し発言

あたしは  
気にしないけどね

ししよーはムカつくとも  
あるけど顔は好みだし

それじゃ  
いただきまーすっ♡

ずぶっ♡

うああっ!?

どーおししよー?  
弟子まんこの感触は

あと  
おっばいも♡

うっ…凄い  
ちんちんに  
絡みついてく…

女性の中の感触は  
こんなに気持ち  
よかったのか…!

ぢゅっ♡

ぢゅっ♡

ほっ♡

ほーらっあたしと繋がって  
ハメハメしちゃってる所  
見たいわよご主人...

知識ばっかで初体験なんだから  
よーく見といてね  
童貞賢者くん♥

ゆめいっ

ゆめいっ

ほちゅん

ほちゅん

ぐっ...抵抗しようにも  
気持ちよくなって抜け出せない...

あたし元の世界では  
身体動かすほうが  
得意だったからな

ほりっほりっ  
がんばれがんばれー♥

ぬりゅ

ぬりゅ...ぬりゅ...!

ぬちゅん



まっまた出そう…！  
頼むっ抜いてくれ…っ！

このままじゃ  
中に…

ん？  
それならちやんと  
お願いしないとね

違うでしょ  
抜いてくださいでしょ？

だからっ  
抜いてくれて…！

ぐっ…

ぽちゅっ

ぽんっ



抜いてっ…くださいっ！  
このままだと出るっ

中にっ出しちやいますっ…  
からあ…っ！

よくできまじったっ  
それじゃあしゅーの  
降参おちんぽっ

弟子まんじゅびゅー  
びゅーんちゅんちゅんね

ぽんっ

びんっ

ぐっ…



まてっ話が進じっ…!  
くうっあぁっ!

ひゅっ…ひゅっ…!

はっ  
はぁっ

あっ♡  
ザーメンきたあっ♡  
中にんごんごん♡



ううっ…ウソまでついて…  
お前はもう破門だ!

お前みたいな脳筋は  
もう魔法使いをやめて  
戦士にでも転職したらどうだ!

はっ  
はぁっ



どうっ?  
めっちゃ気持ち  
よかったでしょ

約束通り  
「中で抜いて」  
あげたよ♡

ゴポ..

ちょっと待ってて  
最初にギルドに  
行った時に  
貰った装備が…

あっ  
それいいかも！

あった！

じゃーん  
「戦士スズナだよ！」

ぞーおーじーきー  
おへそや太もも  
気になるかな？

よっしじゃあ  
2回戦！行くよー！

当たり前じゃん  
ってまた萎えてる…

まっ待てフ！  
まだ続ける気か？

当然だろう！  
2回も出したんだぞ？



それじゃさっきの魔法  
もっかいかけてみよっか

彼のものに  
無限の精力を与えよ!

よっしや  
また成功〜!

はあ!?  
なにをふざけた  
ことを〜!

あたしって  
天才かも?

ひゃっ!?

うがっあつ  
ああ…っ!!

えっ…あれ…  
ししょー大丈夫…?

これちよつと  
やばくない…?



ちよっ  
ししょーっ!?

まったく君は!  
いつもいつも!

人の言うことも  
聞かず  
へんへんっっ!



いつもこんな  
大きい胸を  
見せびらかす  
ようにして...!

たかっ♡

町の人達の  
見る目を  
考えたことが  
ないのか!?



…少し仕置が  
必要だな

僕だって毎日こんな胸を  
見せられてっ

きんせき

気が散って  
ばかりなんだ!



きんせき

あっちゅぽり  
見てたんだ

ずーっと視線  
感じてたもん



きんせき

少しは自分が  
どういっ格好を  
しているかっ！

考えてみるっ！

にゅわ  
にゅわ

にゅわ  
にゅわ

にゅわ  
にゅわ

にゅわ  
にゅわ

あっすあっす♡  
そんなにゅわにゅわ♡  
さわたりあっす♡

せつせつ♡  
優じゅ♡

にゅわ  
にゅわ

にゅわ  
にゅわ

あっ凄い  
おちんぼの先っぽ  
膨らんでる…♡

それにあっく熱い…  
ぬるぬるかな♡

はっ  
はっ

はっ  
はっ

にゅわ  
にゅわ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ



くみゅー!  
出すぞっスズナっ!!

ひゃんっ  
しんかのせーん  
きたあっ

ドク  
ドク



うわー  
すっごい量...

ししよーあたしの身体で  
こんなに興奮したんだ?

…全く懲りて  
ないようだな

仕方ない…

ポッ

ゴゴゴ



対象の感度を  
上げることで

これは

あらゆる  
耐性を下げる



なんか身体が  
ピリピリする…

え…?  
なにこれ…



魔法だっ!

いったああああ  
ああああ!!

君のようなっ  
聞き分けのない子はっ  
古典的な躰レディのほうか  
効くだろうっ!

いだっ  
いったあああ!

まっまっ  
ちよつとおおっ



今度はこっちの番  
だからな…!

ちちよと  
まっ…!

んんん!

だあっ♡



まっまっ  
まっまっ…!

いっいっ  
せういっいっ…!!

ぼん

ほちゅん

ぼん

おっおっ♡  
おっおっ♡  
おっおっ♡

うんうん♡  
うんうん♡  
うんうん♡

あっ

はっ

少しは…  
反省したか??!

だからこの魔法  
解いてえっ!

それなら最後にっ

もう一度このままっ  
果ててもらうからなっ!

しだっしだしたあっ!  
しまったっからあ!

ゆさっ

あ

ぼんっ

ぼんっ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ききんなあっ!

あっきんなはけしくっ  
されるっ!♥  
もっもれちゃっ!♥

だめだめっ♥  
いっ!♥

ぼちゅん

ぢゅぽ

ぼちゅん

ぢゅぽ

くっ!  
出すぞっススナ!

も

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぼん



あれから数日経った  
スズナの姿は見えない…が  
仕方ないだろう

破門と言ったのは僕だし  
何よりあんなことを

してしまったんだ  
お互い合わせる顔も…

ししよー  
ただいまーっ！

こて…  
なんで戻ってきた

これもししよーの  
おかげかな？

そんなわけでまた  
色々教えてね  
ししよー！

なんでって  
あたしはししよーの  
弟子だし

それよりほら！  
二等級魔法使いの試験  
合格したよ！

前のエッチのとき  
覚えた強化魔法の  
おかげみたい

まったく君は  
なんて弟子だ…

◆END◆

ここが魔王軍との  
戦いの拠点になる  
城塞都市か

さすがに広そうだね  
まずは宿を探さないと

勇者くん  
あつちが宿みたいだよ

戦士さん  
宿についたら後で剣の稽古  
お願いしていいですか？

あつ僧侶さん  
ありがとうございます

ああいいぜ

勇者パーティの  
悪魔ちゃん



アタシら魔族を脅かす力があるっていうから  
どんなやつかと思えば…

ふーん  
あれが勇者か…



なかなか  
可愛い顔してる  
じゃない

魔王軍四天王  
女悪魔



少しは  
楽しめそうかな

用心するに越したこと  
ないけど

ふう…  
今日は戦士さんから  
一本も取れなかったな

宿屋

もっと  
精進しないと…

アア  
アア



なんですか？

今日はお話が  
あつてきたんだ…



勇者くん  
入っていいかな？

僧侶さんですか？  
今開けますね



その…  
僕も実は旅に出る前から  
僧侶さんのことが…！

勇者くん…



私ね…前から  
勇者くんのが  
好きだったの…

こんないつ死ぬかもしれない  
旅してるんだもの  
今のうちに伝えておきたい…



ほ本当ですか？

しまった唐突すぎたか？  
このまま押し切るしか…



っ!?

ちゅ

っ♡



ちよひはぎょり  
さてはこいつ童貞だな  
これなら...

ほんと?嬉しいな  
それじゃあ...



たろ

れろ

ぢゅる

ぢゅぶ



んっ...んちゅ  
くちゅっ

ぢゅる  
れろお...



そっ僧侶さん

ドキ

ドキ

こんなに積極的  
だったんですね

ドキ



ほーっ

ほーっ

ぶほっ



いっばい  
甘えて欲しいな...♡

だって勇者くん  
危険な旅をしてて  
いつも大変なんだもの

だから...

ぽっ♡



んっ...

おっばい...  
好きにして  
いいんだよ?

いっつも  
見たもんね

あわっ

いっ



出たあ♥  
さっすが童貞くん  
はぢーい♥

いっばい出た  
ね…♥

んーっ  
んーっ  
んーっ

んーっ  
んーっ  
んーっ

それならもう  
思い残すことは  
ないね…

ううん…

どうかな  
お姉ちゃんの手は  
気持ちよかった？

んーっ  
んーっ  
んーっ



おっと...!

何っ...!?

ガッ  
ジッ



ち  
エロガキが...

それに...僧侶さんはお前みたいな下品な胸をしてないからな



くっ...  
なぜ本人じゃないと分かった?



僧侶さんは昔から僕を弟みたいに思っていて

悲しいけど男として見てくれた事はなかったんだ...

ぐんぐん...



正体を現わせ!  
そして本物の僧侶さんはどこへやった!

ドンッ



仕方ないわね…

正体を現せって  
言われて自分から  
バラす奴なんて  
いると思う？

なにっ…!!  
戦士さん!?

ぷりん

キミの姿で渡したら  
簡単に睡眠薬入りの水を  
飲んでくれたわ

本物の二人は部屋で  
お休み中よ



今度はこの姿で  
もう少し  
遊んでやるよ

っ!?

髪が…?  
ほ解けない…!

ぎゅ

るるる

るるる

それ鉄より硬いから  
あまり動くと腕切れるわよ

それよりこの女  
キミの師匠なんでしょ？  
恩師の裸を見て勃起するとか  
最低な勇者様ね

おっ

おっ

お

おっ

むっ♡

よしそんな  
エロ勇者くんには  
特別サービスだ

VUN...

そーれっ

お

お

ほーち  
ずーりずーり

ぬぷっ

にゅむっ

どうせいつも  
こんなことしてもらう  
想像してたんだろ？

ううっ…すごいっ…  
戦士さんのおっぱい…

にゅむっ

ちゅほ

ちゅぷ

だっ

ここんなに  
気持ちよかったなんて…

こんな機会

二度とないだろうから  
おっぱい堪能しとけよ

むちむちおっぱいに挟まれて  
びゅっびゅっこっこちゅもっ…

ぬぷっ

にゅむっ

ちゅっ♡

ちゅ♡

戦士さんはそんなこと  
言わないのに…でも…  
気持ちよすぎて抗えない…!



あうううう!!  
じょじょじょ!!

ほらっ  
出しちゃえっ!



二発目でこんなに出すとか  
よっぽど溜まってるたのねえ

それなら徹底的に  
搾り尽くして  
あげようか

な何をつ...!?

何って  
こうするんだよ

べいっ



やめていいの？  
こんなことあの二人だったら  
絶対やってくれないわよ

ややめっ…!!



ぶあっ!!?

ぶあっ!!

ぶあっ!!



ぶあっ…あううっ…  
そそんなっ…とこっ…

戦士さんの姿で  
こんな犬みたいな格好で  
恥ずかしいことされて…



ここいつはッ  
戦士さんじゃないのに…



ぶあっ!!

ぶあっ!!







いったただき...

まーす♪

やつ...変身が  
解けちゃう...!

ななにこれ!?  
こんなっ  
い挿れただけで...

これも勇者のチカラ  
だっていうのっ...!?

いつ...  
ちゃった...♥

どきどき...そんなの  
お尻を叩くとお尻が...!!

このちんぽとずっと  
えっちしてたいっ...!

ちんぽちんぽ  
お尻お尻

お尻お尻  
ちんぽちんぽ

ちんぽちんぽ  
お尻お尻

ちんぽちんぽ

お尻お尻





こんなちゃんぽんっ  
知っちゃんぽんっ

魔王なんてっ  
まじっでっでっでっ

他のっんなんっ  
んんんんんんんん  
なっかっかっかっ

勇者さんぽんっ  
まじっでっでっでっ

ぐわん  
ぐわん

そそんな激しく  
動かれるっ  
でっでっでっ



ぬぬっ  
ぬん  
ぬっ

ダーメ  
キミせいでっ

ぬん  
ぬん  
ぬん

ぐわん  
ぐわん

ぱんっ  
ぱんっ



勇者天ノポゴ  
いっくううっく

翌日

今日から勇者くんの仲間に入れてもらうことになりました

魔法使いです！よろしくね！

仲間に入れてくれないと昨日のことバラしちゃうわよ

僧侶ちゃんに嫌われたくないよね？

そ・れ・に黙っててくれればこれからもキモチイイことしてあげるから

というわけでよろしくねっ勇者さま！

おわり

僕は勇者

この街を拠点にして  
仲間たちと  
魔物討伐などの依頼を  
受けている見習い勇者だ

受付嬢さん  
モンスター討伐クエストの  
受理お願いします

あつ勇者さん  
ご報告ですか  
お疲れさまです!

勇者さんたちが  
この街にきてくれてから  
近辺の凶悪な魔物も  
減って助かってます

お礼なんていいですよ  
それが勇者の  
役目ですから

ふふっこれからも  
頼りにしてますね

こんな僕のパーティだけで  
ひとつ問題があつて…

勇者パーティの  
**変身小悪魔**ちゃん



はいはい  
君は座ってて



これじゃ魔王裏切ってまで  
仲間になった意味ないじゃん  
せつかく魔法使いまでやって  
あげてるのに

元魔王軍幹部  
女悪魔

勇者ってば  
全然やらせて  
くれないんだもん

せつかくいい男チンポ  
見つけたと思ったのに



翌日

おはようございます  
勇者さん

私の方からお邪魔して  
しまつてすみません

昨日の  
クエストの件ですが  
おひとりでお願ひしたので  
勇者さんだけで  
きて頂けますか？

はい  
大丈夫ですよ

他の方には連絡  
してありますので

ここですね  
先に中へどうぞ

あれ？  
ここって倉庫じゃ…

それでは  
こちらの部屋まで  
ついてきてください

それで今回の  
クエストって  
なんですか？

バ  
ダ  
ン

カ  
チ  
ャ



今回の依頼は…っ  
私からの依頼です…

私にかけられた  
呪いを解いて  
ほしいんです…

呪い…？



先日  
呪いのアイテム鑑定に  
失敗してしまって

えっ  
受付嬢さんっ!?

その際受けた呪いで  
身体が昂ぶって  
しまうんです…

解呪するには性交する  
必要があるんです…

ええっそんな  
僕でいいんですか？

そっそういう  
ことなら…

はい…勇者さんになら  
お願いできると思って…

はあ

はあ

この街を守ってくださる  
英雄のあなたになら…

紋章に…その…  
こすりつけて頂ければと…

はい…っ！

前からは  
少し恥ずかしいので…  
最初は後ろからで…

んんっ

わふふ…



あつ紋章が  
薄れてきましたっ…

次はそのっ…  
中の方に…



んっ…は  
あつ…やあつ…

太ももにっ  
おちんちん擦れて…っ



そのおちんちんで…  
呪いを完全に解除して  
ください

ははっ…



わっ  
わかりました



すごい…  
もうこんなに濡れてる…

うう…  
恥ずかしいです…

しゅるるっ



勇者さんのおちんちんっ 入ってきますう...♡

ふあっ... ああっ!

そうです そのまま臍内なかにっ...



これが勇者様のおちんちん なんですん... んっ♡

動かしますよ

はいっ... あっ んんっ♡

身体の奥まで 染み渡るようです...♡ あっんんっ♡

ぐわっ♡

ちゅっ♡ ちゅっ♡



ふあう...♥  
あつ 奥までっ  
あたってますう...♥

く...じじい...受付嬢さんっ  
NONNON ENJOIです...!

おま

おま

おま♥

おま♥

おま

おま

おま  
おま  
おま

おま

おま

おま  
おま

おま

おま

おま

おま

おま

おま



外につ…  
私の身体にかけてっ  
浄化してくださいっ！

ちゅぽ  
がらぽ

はいつ  
受付嬢さんっ  
出しますよ！



でーるるる！

グッ

ズ

いっ♡  
いっ♡  
いっ♡

びゅ  
びゅ

も  
も

精液…っ  
身体中に染み渡る

どどうですか？  
呪いの方は…

あっやばっ…  
変身が…

ジュウウ…

パアアア  
アア

じゃーん残念っ！  
アタシでしたーっ☆

っ…！まッ魔法使いつ！  
また僕を騙してたのか…！

だって勇者  
あれから全然やらせて  
くれないじゃん

それに勇者もノリノリ  
だったじゃん？

受付嬢のこと  
やらしい目で  
見てたんでしょ？  
もう1回しようよ

誰がそんな…  
うあっ!?

むいっ♡

しゅに

しゅに

うふふっ  
お姉さんがおっぱいで  
おちんぼ綺麗にして  
あげるね♡

や  
やめろおっ……!

ぬぶっ

ぬぶっ

ぬぶっ

ぬぶっ



別に喜んで  
なんか…んあっ…!

にゅぷっ

ぬぷっ だぷっ



これ  
好きでしょ?

前に女戦士の姿で  
してあげたら  
めっちゃ喜んでたし

にゅ むっ



ふーんそんなこと  
言っていいんだ?

それならこれにも  
耐えられるよね

やばっ…

魔法使いのおっぱい  
さっきより大きくなって…  
柔らかく包まれてすけえ  
ききもちっ…!

うあっ!

ぎゅ

ぎゅ

ぐぐっ

あっあ…  
さ先っほ  
ほじられて…  
だだめっまたっ

クリン

いいよいいよーいっばい  
びゅっびゅっしゅっねー  
勇者くん♪

しゅ

しゅ



シュー  
パア

じゃーん今度は  
魔法使いちゃん  
です☆

ふーん…そうだっ  
これならどうだっ

えへへっ  
この格好ではえっち  
したことなかったよね

ほらほら  
ほーっと見てないで

君のために  
この姿での処女は  
取っておいたんだよ

今度は膣内だ  
出していいよ  
悪者くん♪

ぱん

ドキーン



そんなの  
見せられたら  
もう…!

どうなっても  
知らないよっ!

んひっ!



すっ…いまのだけでっ  
いっいっちゃんた…!

はっはっ

やっやっのやっやっ  
っっっ…!



こっこの  
小さい身体で受けるっ

ビッ  
ビッ

ゆうしゃのっ  
本気ちゃんぽっ

びっ

ひさっ



くうっ...  
どんだん絡み  
っくっくる...

あんっ♥  
んんっいっいよあっ♥

勇者のおちんちんに  
合わせたっ♥

またっいっ  
いがみれささきっいっ♥

はっ  
はっ  
専用っ♥おちんちん  
所持ちぢいなのっんん♥



あっおちんぽ  
びびびっいっ  
っんん♥

くあっ...締まるのっ...  
魔法使いっ出すよ!



っんんっいっいよあっ♥  
んんんんんんんんんん

受付のせ  
なんか  
じゃなくっ

アマンの  
胸でっんん♥

はっ  
はっ

ちぽっ  
んんんん  
ずっ  
んんん





こっこれだけ  
すれぽっ...

おっっっ...  
おっっっ...おっっっ...

またま  
おっっ

はっひ

あっっっっ  
いきまっっ

アッ アッ

もっっ

あっっ

ズッ

ズッ



約束したのに...  
勇者さん遅いなあ...

けどなにか  
忘れてる気が...

END

お前が  
次のいけにえか

…好きにしる  
いけにえには  
俺から志願したんだ

俺に身寄りはいないんだ  
この世に未練なんてないからな

# ★鬼の娘だて 婚活したい!

若くて美味そうな  
小僧じゃないか

ほう中々肝が  
据わってるな

くいい

…ふんっ

しかし：鬼って言うから  
どんな化け物かと思ったら

クゥゥ

こんなにきれいな  
女の人だとは  
思わなかったな…  
なんか桃色が見えてるし…

むちっ

…ほう

たいそうなこと  
言っておいて  
大した余裕だな

ずいっ

こ  
じれせよの…!

どれその度胸に  
免じて喰う前に  
少し遊んでやるよすか



や  
やめろおっ……!

ぐいっ

ぐぐっ…

ぼ

るんっ

なかなか活いきが  
良いじゃないか

わたしのような鬼と  
交尾できることを  
感謝するんだぞ

くはっ  
はっ

びっ  
っ

びっ  
っ

ん  
ん



「たあーいっ！」

「いっ...」



「...それで生贖<sup>いけだま</sup>ってのは  
伴侶探しの名目  
だったってわけか

うん...けど  
わたしは図体ばかり  
でかくて逃げられて  
ばかりで...



うう...さいな  
だっ...こんな痛いと  
思わなかったんだもん...

おほこ  
未通女なのに  
よくあそこまで偉そうに  
できたな...

もち

もち



だから比較的若い  
俺を狙ったってわけか

うっ...



村で孤立してたのか：  
こいつも俺と同じなんだな…



だからヒトの男を  
連れ帰って見返して  
やりたかったんだ

元々臆病な性格だから  
男に求婚もできないし  
婿のいる鬼たちからは  
馬鹿にされて…



ほんとにかっ!?

伴侶にはなってやれないけど  
夜伽よとぎで恥をかかないよう  
協力するよ



そのまま  
それをしゃぶってだな…

れろっ

わたしの知ってる限りでは  
これは下の方に入れるもの  
だと聞いたが…

舐めるのか？

じゃあまず…  
これを舐めてみてくれ



ううっ…  
歯があたって痛い…

ふお ぶお じぶあつっ？  
ひもひーいか？

あゆほ

ちゅ

あ〜…



かつ嘸むなよっ！  
あとしゃぶりながら  
喋るな！

痛っ！

がむっ

そのままっ…  
歯を立てないように  
してくれ



ぶあ、なんたよ！  
こんなのしゃぶらせておいて！

ぶえ？  
ぶあぶおぶあ  
ぶえぶうぶあ？

なら…次は  
胸で挟んでくれ

む胸でか？

まったく  
ヒトの交尾は変わった  
ことをするんだな

多分鬼も  
やっつゝやっつゝ  
いると思っけどな…

こうか？

あああ…

うあ…手付きは拙いけど…  
おっぱいに締め上げられて  
すげえ気持ちいい…

にゅ むっ

さっきと  
大違いだ…！

にゅ、ぶ。

にゅ、ぶ。

にゅ、ぶ。



お？

ふふんっすごく気持ちよさそうな顔してるな

お前もしかしてこういうのが好きなのか？

にゅわにゅわ



にゅわ

にゅわ



ば馬鹿っそんなことはっ…！

くうっ…乳に締め上げられる…！鬼の握力なのか…！

ぎゅっ

むにゅ



おっビクビク震えてそろそろ果てそうか？

いいんだぞっいっばい出てきませ♥

にゅわにゅわ

びゅーびゅー

にゅわにゅわ

やほっ…ももっ…！



ひゃうっ!!

ごっ...  
ごっ...  
ごっ...!!

びゅ  
びゅ

びゅ



びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ

まだまだ治まら  
ないんだな...

ジュジュジュ  
ジュジュジュ...

びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ  
びゅ

よし  
それじゃあ次は  
わたしがしてやるっ

えっおい  
少し休んでからに  
した方が…

なんだ  
もう疲れたのか？

お前は寝てるだけでいいぞ  
わたしに任せとけっ

おいっそんな体勢で  
入れたら危な…

大丈夫大丈夫っ  
2回目だし  
今度は失敗し…

にゅ  
にゅ

にゅ  
にゅ



それっ それっ  
これならどうだっ!

ぐう…うわっ  
ちょっと待っ…

そんな急に  
動かされると…!

すすびっ…  
締まるっ…!

ぽちゃ♡

ぽちゅん♡

お鬼って  
臆の方もこんなに  
力が強いのか…!

ぢゅぽ  
ぢゅぽ

ふふんっ どうだっ  
気持ちいいだろ…?

やばっ これは  
また出ちゃう…!

ゆさっ

たぶっ

ぢゅぽ

ぢゅぽ



さつきみたい  
白いのびゅーっびゅー  
ってしちやえ!

びゅん

びゅん

くあっ  
ああ…!

あっききたあ…♡

びゅん

びゅん



これが膣内射精って  
やつなのか…♡

ズグッ

ズグッ

膣まで満たされて…  
あっつっい…♡

なんだ  
もう終わりか？

教えてやるなんて言っ  
たらしないぞ

ほら  
次はお前の方から  
してもらおうか

ゴポ...

ふり

ふり

ふり

こっこの  
攻めくらはとは  
絶頂したりしな...

ちゅん

2回もわたしに  
絶頂させられてるんだ

馬鹿にしてっ  
後悔しても  
知らないからな！

ぐん...



あっひっちゅっちゃんぽっ♡  
あっ♡

はっ  
ちゅっちゅっ♡  
待っ♡...

はっ♡  
なまの風おん♡  
あっ♡

んっ!!

はっ♡  
ん♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ぎゅっ♡  
ぎゅっ♡

くっ…お前っ  
さっきから締めつけ  
きつすぎなんだよっ…!

そんなことっ  
言われてもっ  
加減がわからないよおっ…!

ほんっ

ほんっ

ほんっ

ほんっ

たぶっ

ゆさっ

ちゅほっ

ちゅほっ  
ちゅほっ

くっ…またっ  
中に吐き出すっ…!

ほちゅん

ほちゅん

わだしめっまたっ  
なにがくっ  
きつすぎっ…

ほん

ほん

あ

あ



ごっごっごっ...!!

あッ♡

あッ♡

あッ♡♡♡

アッ

ド





少し片付けてから  
帰るか…ん？

相変わらず汚えな  
ここのゴミ捨て場は…



# ゴミ捨て場の 中の君



俺の勘が言っている…  
じいじいのお腹わるい  
るくな目こぼわなすと…



結局  
見捨てることができずに  
連れ帰ってしまった…

ほらじっとしてろよ  
しっかり洗うからな

わしゃ

う〜お風呂まら〜

それにしても汚いな…  
こんなに汚れるまで  
あんなところにいたなんて

わしゃ



もうやだ  
上がる〜!

服は洗っておいたから  
今日は適当に俺の  
シャツでも着ててくれ

わかった〜

ぼ





なあお前は  
どこからきたんだ？

んー？  
わかんない…

でもなんか  
前にいたところでは  
出来損ないだとか…

いらぬ子だ…とか  
大人からいじめられてたから  
逃げてきたんだ



それで  
あんな所にいたのか…  
週末にでも相談所へ  
連れてってやるか…

…それまでは  
俺が面倒を見よう

…お前  
しばらくここに居るか？

いいの？

こうなったのもなにかの縁だ  
引き取り手が見つかるまで  
面倒くらは見てやる



お前名前は？

わかんない…

そうか…じゃあ…  
チヒロってのはどうだ？

チヒロ…うん  
いいかも

気に入ったか？  
俺はタケルってんだ  
よろしくな

ありがとう…  
よろしくねっ  
タケル！

って  
うわっ!?

ん…なんか  
下半身が温かい…

おお前  
何して…!

何って…  
お礼だよ

っーかお前  
女だったのか!?

うん

あむっ…あそこにあつた本に  
描いてあつふあから…

とっとにかくやめろ  
俺はそんなことのために  
お前を住まわせてるんじや…

うっ…

でもっ…タケル  
嫌じゃなさそう

あ…  
俺の馬鹿







んはっ...  
おいっ...

おまっ そんなもの  
美味いわけないだろ!  
吐き出せって

やーだ  
もったいないもん



しかしこいつ...  
こんなに発育良かったか?

ちゅぶ  
んっ  
んちゅ...



あはっ  
あはっ  
あはっ

風田では男と勘違いした  
くらいだったのに...



そんなことより  
続きしよタケルっ!

おあっ!



なーに？  
そんなに見たいの？

それじゃあ  
入れちゃうね

それならほーら  
おっぱいだよ

やっぱり成長してる…！  
昨日はこんなに  
大きくなかったはずだ

くっくっくっ…  
締まる…！



タケル  
気持ちいい？

あああ…っ  
凄くいいぞ…！

すげっ…ねっとり絡みついでくる  
さっきのフェラといいこいつの  
身体はどうなってるんだ…！？



よかった  
それならもっと  
気持ちよくして  
あげるねほらほら〜

じゅっ  
くっ...



ちゅっ  
ちゅっ

んんっ あっ おちんちんっ  
中でとんとん大きくなってるっ

奥まで  
あたらってるっ!

はもっ

はもっ

グニャ

くううっ...チヒロっ  
そろそろ  
出ちまいそうだ...!

グニャ

はっ

はっ



いいよっ♡  
我慢できなくなったら  
いつでもっ♡

このおっぱいの中  
にしゃべってっ♡  
なごん♡

おっぱい  
チロロっ



あッ…♡  
くうう♡

はっ  
ちゅぽ

はっ  
ちゅぽ

はっ  
ちゅぽ

週末

帰ったぞー

すっかりこいつが居るのが  
当たり前の生活になってきた

おかえり  
タケルっ!

えへへ…待ちきれ  
なかったんだ

このまま俺が面倒  
見てやるのもいいか…



ただひとつ  
気になるのは…

…なあ  
お前はいつたい  
何者なんだ?

数日でだいぶ  
成長してないか?  
髪もかなり伸びてるし…

えっと…  
タケルになら  
言ってもいいかな

あっ

クリ

はあっ

クリ

ムニッ



せつかく手に入れた  
居場所なのに  
ぼくの思い通りに  
ならないなら…

思い通りになるよう  
作り変えてやるっ！

ぐわっ…  
やめろっ…！  
悪かったって…！

ぼくの身体へドロで  
出来てるから自由に  
形を変えられるんだよ



ううわっ  
なんだこれっ!?

ズズ…

タケルが気持ちよく  
なれるように  
勉強したんだ

カチカチ



な何を…!?

ぼくのぐちゅぐちゅの  
粘液ですぐ気持ちよく  
してあげるから

ぐあっああ…!



あははもうおちんちん  
おっきくなった

んっ…しょ  
タケルこういうの  
好きなんでしょ?

うっ…

持ってる本にいっぱい  
載ってたもんねでも…



あはっ入っちゃった  
おっぱいのナカに  
入れるのは普通の  
人間には無理だもんね

気持ちいい?  
こんなの本の中でしか  
できないんじゃないかな?

ずいゆわっ

うっ  
くおおっ…!

身体だってタケルの好みに  
合わせて変えてたんだよ  
気づいてた?

全部そっぴいじいじと  
だったのか…!

次はおっぱいで挟んで  
射精させてあげるね

ほらあほくのおっぱい  
ヌルヌルしてて  
気持ちいいでしょ?

くそっ 体格が  
変わったのもこいつの  
中が気持ちいいのも

やめろっ  
そんな粘液でなんて…  
へドロなんだろ!

そんなこと  
言っているの…?

タケルのおちんちん  
せーし出したって  
言ってるよお?

このまま出しちゃえっ!  
ほらほらあつ!





ひゃっ♡  
出たでたあ♡

ぐあみッ  
でるうっ!!



んびっ!?

んっ

ちゅっ



あっは♡  
いっぱい出たね〜

それじゃ  
次は…

クワ〜…

口の中になにか  
入ってる…!

う嘘だろ…!?  
耳にまで…

らごじやいばちやいばち  
きまひやいなさやいなさ

ひやひや…

んちゅ♡んちゅ♡  
きまひやいなさ  
きたひやいなさ

ん…  
これでぼくの言う  
ことなんでも聞いて  
くれるよね

おちんちん限界まで  
おつきくしていいよ

んっ  
んっ…!

ああ…

ちゅく  
ちゅく  
ちゅく

るい

ズズズ

はっはっ







ねタケル  
ぼくのこと好き？

ああ…

えへっうれしい  
ぼくもタケルのこと  
大好きだよっ

このままぼくと  
ひとつになろうよ

ぎゅっ

ねぼくを好きに  
ならないやつなんて  
邪魔なだけだし

この街のみんなも  
思い通りになるように  
しちやおうか

ああ…  
そうだな

チユン…

やっぱりタケルも  
そう思う!? それじゃ  
早速出かけよっか!

チユン…

END

ここはとある異世界  
稀まれに開く別世界とのゲートが  
存在する力場りきばのある島

# 僕と 異世界のお姉さん

Elfs in another world  
and me

そんな島に紛れ込んだ  
人たちを現実世界に帰すのが  
島の管理者である  
姉妹エルフの姉アリアと  
妹アイリの使命であった――

キミ大丈夫？

この島にお客さんが  
くるのも久しぶりね  
お姉ちゃん

キミの名前は？

そうねえ  
可愛いお客さんね

えつと…  
清水吼太…

そっかよろしくね  
コウタクん！

そしてこの僕  
吼太を含む三人の  
異世界での冒険が始まる…

なんてことはなく：  
孤児で元の世界に未練もなく  
行く宛もなかった僕を

おつこ

♡♡♡

♡♡♡

快く迎え入れてくれた二人と  
爛れた生活を送ることに  
なってしまうっていいのだ



こんな事になってしまったのは  
島への滞在を決めてから半年ほど  
少しでも彼女たちの助けになりたいと  
狩りや魔法を覚えたりしたけど

年頃の男子にあの二人の  
格好は刺激的すぎて…



そして偶然オナバレした  
ことから肉関係まで  
発展してしまい





そのまま二人の  
初めてまでもらって…  
それからはもう…



無人島というところもあり  
昼夜と二つ構わず  
まぐわうまぐわう…



コウからしてくれないなら  
私からしちゃうわよ？

もう何ぼーっと  
してるの？

ん

しゅぽっ

しゅぽっ





これだけ濡らせば  
いけるわよね

それじゃ…コウの大好きな  
おっぱいでシてあげるわね  
ほらお姉ちゃんも

ええつと…  
あの私は着たままで  
いいかな？



もーお姉ちゃんいつも  
そうやって恥ずかしがって

ええつ  
あアイしちゃんっ？

ぴゅっ!!

るんっ



お姉ちゃんも  
そろそろ慣れなよー  
見せるの初めてじゃ  
ないんだから

ドキ

ドキ

でも…こんな乳首  
本当はコウくん  
嫌なんじゃないかなって…



コウはそんなこと  
気にしないよね

僕はっ…  
アリア姉みたいな  
おっぱいも

やっちゅと  
アイリちゃん…!

か可愛いと  
思うから…!

フワ



ほーらコウも  
ああ言ってることだし

私たちのおっぱいでたくさん  
気持ちよくしてあげよ  
ねっお姉ちゃん♥

んっもうわかったから  
慌てないの



どう？  
コウ気持ちいい？

ううんっ  
すごく…暖かくて…  
もちもちしてて…

それならお姉ちゃんたちが  
もっと幸せにしてあげるから  
んっしょ♥

何度してもらっても  
すごく幸せな感触…

にゅ  
にゅ  
にゅ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

にゅ

ぬっ



コウったらおちんちん  
こんなにガチガチにして  
凄く熱くて  
本当に気持ちよさそう

コウくんのおちんちんの熱  
おっぱいにも伝わってくるよ



うう…二人の  
やわらかおっぱい…

搾り上げられて  
きもちいい…!!



おちんちんびくびくってして  
そろそろびゅーってしちゃおう？

それなら…  
ペースあげるから  
びゅっびゅっぢやえ♥

ふああっ!!  
そのためえっ!!

でっでぢやうっ!!



ご

ぶ



なら次は...

はあ...はあ...  
ううん...すん...



どう??  
気持ちよかったかな?

しろま〜



どつちと  
先にしたい？

そつそれじゃあ  
アイリ姉から…

ふふほんとコウくんは  
アイリちゃん大好きね

それじゃあ私から先に

おちんちん  
膣っちやっつね…♡

んっ…

めっ…♡

ぎゅっ♡

めっ

めっ

めっ

めっ

めっ









ああのっ



そういう  
ことなら...



わあっ!?

アイリお姉ちゃんが  
お手伝いして  
あげちゃうぞー



コウくんっ  
私もコウくんの  
せつ...精液っ...  
欲しいな...

でも  
出したばかりで...



しゃにっ

あアイリ姉っ  
せせなかつ…

いっちゅっ



あっ  
んんっ…!

おちんちん  
挿入れちやうよ

ド  
プ…



ぽっ  
すくおっきくなつた



うっ…  
アリア姉のナカも  
すこいっ…

ふわふわとろとろで…  
残った精子も  
全部吸い出されそう…!

ぱっ  
ぱっ  
ぱっ

ぶる





数時間後

気持ちよかった…それじゃ  
今日は私と寝ようか…

コジくんも今日は  
私と一緒に寝ようか…

アリア姉  
今日は私の番  
でいい!?

アイリちゃんこないだ  
二日連続だったよね!?



三人で寝れば  
いいのこ…

そんなこんなで  
僕の異世界生活は  
まだまだ続きそうです

END

僕 しみずこうた 清水吼太が  
この「異世界」の孤島に

転移してしまってから  
結構な月日が流れたけど

アリア姉と  
アイリ姉

この異世界で  
初めて出会った  
優しい姉妹…



ふたり二人のおかげで  
ここでの生活にも  
だいぶ慣れてきて…

なにより…



ただいまー

# 僕と 異世界のお姉さん 2

Elfs in another world  
and me

魔法も武術も  
教えてもらえて  
住む場所もあるし  
もっと二人のことを  
大事にしてきたい

ふたり  
二人はもう  
僕の家族なんだから  
僕が守っていかないと

おかえり〜  
コウ♥  
コウ♥ん♥

ただいま  
ふたり  
二人とも

ありがとう  
コウ!

狩ってきた獲物の  
調理するから待ってて

私達がこの身体だし  
最近色々任せてっきりで  
ごめんね

コウくんがこっちにきてから  
もう一年以上経つんだよね

この子達もこんなに  
大きくなるわけだね

えええつと…

んキ

それじゃあ…

んキ

最近よく動いてるんだよ  
聞いてみる？

ヤ…

そっち  
じゃなくて…

ひょい

こっちの方！

うわっ！  
るっ

くっ

す

こっちにきてだいぶ  
遅おそくなったけど...

くいっ

びびん

くいっ

ここはまだ  
半分皮被かわってて  
半人前かな？

ピンピンになったね  
それじゃあ：アリア姉も

んっ にゆる

むいっ

ほらっどうかな  
コウタパパ

私達のお腹なか  
気持ちいいかな？

くいっ

くいっ  
くいっ





どうしてなの  
 びびるのーん  
 田んぼやんこさよー...

ほーん  
 ぐにゅ

とくんとくんとって  
 鳴ってるのおちんちんに  
 伝わってるかな？

ぐにゅ  
 ぐにゅ

あぶ  
 ぐにゅ  
 ずりゅ

む  
 まっ

こっこんなの  
 だめなのに...っ  
 すごく  
 気持ちよくて...

パパの熱いの  
 この子達にも  
 伝わってるよ



あはっ  
ぐっぐっぐっぐっ♥

びゅん

ぐっ

くっ



ちゅちゅ  
ぐっぐっぐっぐっぐっ♥

おなかじゅじゅに  
なっちゃった...♥

ぐっ

ぐっ



どうかな  
久々のえっちは  
気持ち良かった？

ううん…

はーっ

はーっ

ほろっ  
マンマンのミルクだよ



あむっ

あむっ

そっか良かった  
それじゃあ次は…



コウったら  
これからパパになるのに  
赤ちゃんみたい

いっぱい  
飲んでいいからね

アリア姉も  
飲ませてあげようよ

しゅっ

にゅっ

もも

あむっ

あむ

ええっと…  
私陥没乳首だから  
ミルクあげづらいし…

いつもそれで  
恥ずかしてるんだから  
なり【ウレ】  
してもいいなみ

うう〜もおっ  
アイリちゃん  
ったら…

かま あっ

コウくん  
お願いできるかな…?

ドキ  
ドキ

んんん

ん

ん

ん

ん

ん

ん  
ん  
ん

ん



ぽ し

あー しゅ

あー しゅ

あー

あー

あー しゅ

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー





そろそろ私達にも  
ほしいなコウ

えっでも  
中は...



はあっ

はあっ



あつクク<sup>ひびく</sup>のっ  
コウのっ  
バハのおち<sup>ひびく</sup>た<sup>び</sup>っ  
き<sup>ひびく</sup>め<sup>ひびく</sup>っ...♥

た<sup>び</sup>っ♥



ん...



んあ...

ア

ん...

んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...  
んあ...んあ...

んあ♥

んあ♥







大丈夫お腹には  
保護の魔法を  
かけてあるから

思いつきり中に  
だしちやって…

ごめんっ  
アイリ姉…

コホ…



そそれなら…

アイリちゃんだけじゃなく  
私と赤ちゃんも  
いっぱい愛してほしいな…♡

だからコウくん…



は…♡

は…♡



んっ

ず…

いくよっ  
アイリ姉…!



いっ

ぱくっ♡

ほっ♡



ババのおちんちんっ  
入って...っ♡

ずっちゅ

ずわ

はちゅん

はちゅん

ふり♡

ふり♡

あっ

あっ

あっ♡

あっ♡

はっ♡

はっ♡

コーウっ

ずい

ぷりんっ

ぐん...





ぷしゅん

ぷしゅん

はっ♡こ♡ん♡  
い♡ん♡

ん♡ん♡

ほ♡

ま♡

あ♡い♡

あ♡あ♡  
い♡い♡  
い♡い♡

びん

♡る♡る♡

びん



ああ  
今更だけど...

んっ...  
コウくんのせーしっ  
まだきたあ...♡

はあ...♡

はっ♡

はっ

はあ

たっ

たっ

こんなにし続けて  
赤ちゃん本当に  
大丈夫...?

まだ気にしてたんだ?  
保護魔法かけてあるから  
大丈夫だって

たぶん♡

たぶん♡

びゅっ♡

びゅっ

びゅっ

びゅっ♡

それにエルフは  
生命力強いから  
これくらいした方が  
遅い子が  
生まれるのよ



次私ね

というわけで...久々だし  
今日は今から  
明日の朝までしよっか

ええ...  
ちよちよっと  
休みたい...

END

「搾精ドミネイトガールズ」を  
読んで頂きありがとうございます。  
おかげさまで二冊目の単行本を出すことができました。  
これも皆様のおかげです。

いつもお世話になっております担当K様、  
色々な面倒を見てくださった前担当様、  
この本を出す上で  
関わって頂いたすべての方々、  
そして何より読者の皆様へ  
この場を借りてお礼申し上げます。  
ありがとうございました！

それではまたどこかで  
お目にかかれたらと思います。

しおん



アンリアルコミックス  
**搾精ドミネイトガールズ**  
【電子書籍版】

著 者  
**しおん**

装 丁  
**マイクロハウス**

発 行  
**株式会社キルタイムコミュニケーション**  
〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル1F  
●編集部 TEL.03-3551-6147 / FAX.03-3551-6146  
●販売部 TEL.03-3555-3431 / FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、  
ホームページ上に転載することを禁止します。  
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。  
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©しおん 2021  
当ファイルは、アンリアルコミックス『搾精ドミネイトガールズ』  
(2021年12月4日 初版発行)に基づいて作成しております。

**<https://ktcom.jp/>**

**本作品のご意見、ご感想をお待ちしております**

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど  
どしどしお書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思っております。  
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎ **<https://ktcom.jp/goiken/>**

◎手紙・ハガキの宛先◎  
〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル  
(株)キルタイムコミュニケーション 二次元ドリームコミックス感想係





SUZUNA



CHITOSE



CHIHRO

ARIA & AIRI



悪の女幹部によるピーロ一徹底搾精、  
豊満な肉体へ成長する狐娘、女悪魔の  
他者変身色仕掛け……多種多様なピ  
ロインによる至高の女性優位Hが1つ  
ばい詰まったしおん最新単行本！へド  
ロ美少女の変幻自在爆乳プレイ、異世  
界で魔法の修行をする女子校生による  
師匠への報復騎乗位など、あの手この  
手で男の精を搾り取る美少女たちが大  
幅加筆で収録！さらに悪の女幹部の描  
き下ろし腹ポテ後日談も必見！





## ■ゴミ捨て場の中の君

## チヒロ 種族/ミュータント



空も野原も全滅させそうな怪獣が出てくる映画を今更ながらに見たので、その影響で描いた作品です。けどチヒロのビジュアルイメージの元ネタは第2代目ちゃんとベトベトなモンスターだったり。ホラー要素を入れてほしいとのことでしたのでオチは暗めですが、タケルがチヒロを拒絶しなければバッドエンドは回避できていたと思います。だけど、タケルは最後に全てを理解した状態になっているかもしれない。そうか…わかってきたぞ…宇宙とは…。

## ■異世界に召喚された私が天才賢者の弟子になった件

## すずきすずな 鈴木鈴奈(スズナ) 種族/人間

担当さんから異世界モノでお話を頂いて描いた話です。ご覧の通り、他の収録作にも異世界が多めなのですが、ファンタジー的な世界観は好きなので描いてて楽しいですね。今作のコンセプトは「昔のRPG風」でしたが、エロいスキルを出したり流行りの要素をシチュにして締めた方が良かったなあとちょっと反省。スズナは転移前の世界では、わかりやすいオタクに優しいギャルです。ちなみに魔法の詠唱は本人の趣味なので、発動する意志とかけ声があれば撃てます。



## ■あやかしグローイングアップ!

## テンコ 種族/妖狐

テンコの由来は四尾とされる(ことがある)天狐という種族の妖狐なのですが、尻尾の数が多いと後ろを向いた時に身体が見えなくなりそうという、わりとメタな理由です。キョウヤが社に書かれていたものを名前だと思い、呼んでるだけなので本名は違うかもしれない。テンコは現世で封印を解かれてから本人が現代に合わせて多少衣装を弄っているの、回想時の姿は今の服に合わせたイメージです。紐バンは店で買ったやつ。ちなみに精子が濃いほど強く染み込んだ靈力が搾取できるので、本編後のふたりのプレイは今後どんどん過激に…。

## ■僕と異世界のお姉さん

## アリア アイリ 種族/エルフ

元々同人誌で発行した作品ですが、編集部のご厚意で収録して頂けることになりました。実は元々アンリアルを意識して描いていた作品です。単行本収録もですが、本誌にも再録して頂けるとは思ってもやらず、感謝の限りです。ロングヘアで先を縛ってるほうが姉のアリアで、ポニーテールが妹のアイリです。同人ということもあり趣味はかなり出てます。吼太はもう少し成長した頃には性癖めちゃうちゃになってそうですね…。DL販売サイトなどで伏せ字になりそうだったので同人誌の時と少しタイトルは変えています。



# 搾精ぐみねいと☆がーるず

## キャラクターと作品解説

- 勇者パーティのサークラ悪魔ちゃん
- 勇者パーティの変身小悪魔ちゃん



**女悪魔 (魔法使い)** 種族 / 魔族  
**戦士** 種族 / 人間  
**僧侶** 種族 / 人間  
**受付嬢** 種族 / エルフ

アンリアルで最初に執筆させて頂いた作品です。  
本誌と別冊アンリアルで連動して2作続きものでとのご提案を頂き、別冊のテーマが他者変身だったので2作とも共通したテーマになっています。実はこの単行本自体、女性優位シチュ以外に「色々な形での変身」がもうひとつのテーマになっております。変身要素のないものもあるのであくまでサブテーマ的なものですが。

勇者と僧侶は最初少し歳の離れた幼馴染で相思相愛だったんですが、片思いのほうがHシーンの価値が出るとのことのでこの形になりました。女悪魔がパーティ入りする際に姿を変えて加入というオチは担当さんの案で、魔法使いという形で加入は綺麗に収まったかなと思っています。女悪魔がいなかったら勇者は戦士で童卒してたと思います。受付嬢のモデルは昔描いていたオリジナルキャラです。長いこと描いてなかったのでデザインを流用しました。

- 鬼の娘だつて婚活したい!

ちとせ  
**千歳** 種族 / 鬼

別冊アンリアルでボンコツヒロインがテーマとのことでしたので、ボンコツ感はやはり見た目とのギャップが重要なと思い、以前知人の作家さんに「しおんさんは和の作風が似合うと思う」と言われたのを思い出して鬼娘という形で取り入れてみました。鬼娘可愛いですね、最近(2021年現在)よく見かけるようになって嬉しいですね。男の子の名前は弥助と言いますが、鬼の里に連れて行かれたら他の鬼娘から玩具(性的な意味で)にされそう。



- 隣の家の女幹部さん

たまよみ  
**魂詠シズル (ブラッドサイザー)**  
種族 / 魔族



ヒーローと悪の女幹部の恋愛いいよね…なテーマで描いた話です。恋愛かな…恋愛かも…。シズルがヒロキに拘る理由は戦隊モノでたまにあるレッドと女幹部の恋愛イベントがあったのと、敵わない相手にも折れずにまっすぐ向かってくる相手を折るのが好きだからです。ヒロキは弱いわけではないんですが、シズルの強さが数倍以上なのでひとりでは勝つのは難しいです。仲間が揃ってればなんとかなっていたかも。こちらはアンケートで評判の良かった話でした、ありがとうございました。なので、シズルには表紙や描き下ろしでも頑張ってもらいました。



状態変化 & 肉体改造編



メスガキわからせられ  
敗北射精!

特殊で不思議な  
**14漫画!**

別冊コミックアンリアル  
デジタル版・書籍版

**好評配信中!**

※表記弾数はデジタル版のもので書籍版とは異なります。



ポンコツファンタジーヒロインH  
トジを踏んで逆転されたりエロトラップにハマったり!?



人間牧場編



美少女ニ擬態スル異形タチ



美少女ハッキング  
～発情させたり操ったり  
憑依女体化したり!～



亜人娘をボコ殴りH



カラーコミック  
コレクション



丸呑み苗床淫獄  
～怪物の体内で孕みながら  
快楽に沈む美少女たち～



他者変身して  
なりすまし誘惑編



石化END  
～絶望の中で石像へと  
変えられる少女たち～



モンスター娘  
パラダイス



変態催眠  
～肉便器堕ちた美少女たち～



異種NTR  
～人間に恋した人外ヒロインが  
同族子Oボで快楽堕ち～



人外お姉さんによる  
甘やかし搾精編

詳しくはこちらをCLICK! <https://ktcom.jp/>



貞操観念逆転編



ふたなりっ娘  
ファンタジア



転生したらHな  
魔物だった件



淫紋の魔力で  
美少女たちが  
悪堕ち・快樂堕ち!



TSビッチ  
~ヤリたがり女体化美少女たち~



隷嬢たちの日常



セックス教団編



TSF M  
~性転換美少女に責められ絶頂~



常識がエロい  
異常な世界



いじめっ娘に  
不思議な力で復讐編

# アブノーマルHで悶える美少女がいっぱい♡

今後も続々刊行予定!



Lilithコレクション  
※1~3は書籍版のみと  
なっております。



淫欲感染編



脳姦アクメ編



女体化Hは  
止められない!



Lilithコレクション  
対魔忍アサギ 決戦アリーナ編



異種姦マニアクス



超能力でやりたい放題



皮を着て  
あの娘になりすましH



寄生サレタ美少女ガ  
淫ラニカワル



壁に埋め込まれた  
少女で性欲処理

ニューコミックミクスマガジンシリーズ／続々

配信中!!!

20 COMIC MAGAZINE SERIES



メスガキ変身ヒロイン 機械姦制裁



メスガキ催眠制裁エッチ!



ふたなり丸呑み 棒付きヒロイン圧迫イキ地獄



ふたなりメスガキ搾精 ナマイキ雑魚メス竿をわからせ搾り!



メス堕ちっ! TSエロトラップダンジョン



ロリおね百合えっち ロリがお姉さんを攻めてもいいよね!



メスガキ男の娘制裁 イキる尻穴をわからせ棒でご指導ご鞭撻!



ママ活百合えっち



生体ユニット機械姦

各種ダウンロードサイトにて大好評発売中!!

KTC 発行 © 株式会社キルタイムコミュニケーション 〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル TEL:03-3555-3431(販売) FAX:03-3551-1208



最新情報は公式サイトへ

<https://ktcom.jp/>

DMM・DLサイト・デジケット・ギョウと! ほかに配信サイトで配信中!

ライトノベルのドキドキじゃ満足できないアナタに送る官能小説雑誌!

妄想最前線を疾走する非現実系・不思議Hコミック誌!

正義の乙女が犯され、敗北絶頂をキメるアンソロジー!

【電子版】  
季刊配信  
3・6・9・12月

【奇数月】  
隔月発売  
1・3・5・7・9・11月

【電子版】  
毎月配信  
書籍版は隔月  
発売!



2D DREAM MAGAZINE

JN COMIC ANTHRAL

KUKKOROS HEROINES 殺ヒロイコズ



あなたのキモチイをお手伝い!キルタイムのアダルトコミック誌  
全国の書店・各種通販サイト、およびダウンロードなどで好評発売中!

電子書籍版も  
好評発売中

二次元ドリームノベルズ

夢幻美少女  
ツインノベルズ

とろ蜜美女めぐりの  
桃色バスツアー

日常に密着したエロス、  
リアルな舞台設定で送る  
官能小説レーベル!

リアルドリーム文庫

戦うヒロインを屈服させちゃう  
かなり過激な  
陵辱系ライトノベル!

小説家になるこの男性向けサイト  
「ノクターンノベルズ」  
から書籍化!

姫騎士

ビギニングノベルズ

キルタイムコミュニケーション小説シリーズ

# あなたはどのマスター?

異世界の  
デキる  
マスターは  
いかにして?

あとみっく文庫

呪詛喰らい師

あの人気作品の  
外伝作品もあり!  
電子書籍でしか読めないエッチノベル!

フリーダム120%!?  
ジャンルにとらわれない  
ドキドキ★ラブ!

サバイバル  
THE REAL LIFE NOVEL

二次元ぷち文庫



ドキドキラブな  
ハーレム系  
ライトノベル!

二次元ドリーム文庫